部品の交換・購入について

●損傷した場合は、新しい部品と交換（有料）してください。
●お買い求めの際には、製品の品番をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
（ホームページでのご購入は下記の「ホームページのご案内」参照）

部品名（P.1「各部のなまえ」参照）		部品番号
せんセット	10サイズ	SD-S10F-△△
	15サイズ	SD-S20F-△△
せんカバーセット（キャップパッキンつき）	10サイズ	BB674810L-△△
	15サイズ	BB674813L-△△
キャップパッキン		BB674011M-00
せん（せんパッキンつき）	10サイズ	S84-△△
	15サイズ	S85-△△
せんパッキン	10サイズ	BB395112M-00
	15サイズ	BB183001M-01
ポーチ	10サイズ	BB675801N-△△
	15サイズ	BB675802N-△△

△△表示は部品色柄番号です。お求めの際は製品の色柄までご指定願います。
（底面シールに表示）
＜表示例＞
SD-FX10-BA ←色柄

●せん・パッキン類は消耗品です。1年を目安にご確認ください。
●せんなどの樹脂は、食品衛生上安全な材料を使用していますが、ザラザラしてきたり、損傷してきた場合は新しい部品に交換（有料）してください。
●補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター

フリーダイヤル 携帯OK 0120-345135

受付時間　9:00～17:00
月曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除く）
●一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ
・・・・・・・・・・ TEL（06）6356-2451（有料）
●FAXでのお問い合わせ
・・・・・・・・・・ FAX（06）6356-6143（有料）
製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043
大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

ホームページのご案内

象印マホービン　お客様サポート
https://www.zojirushi.co.jp/toiawase/

●通信費はお客様の負担となります。ご了承ください。

象印マホービン株式会社

SD-FX / F

ZOJIRUSHI

保冷専用　家庭用

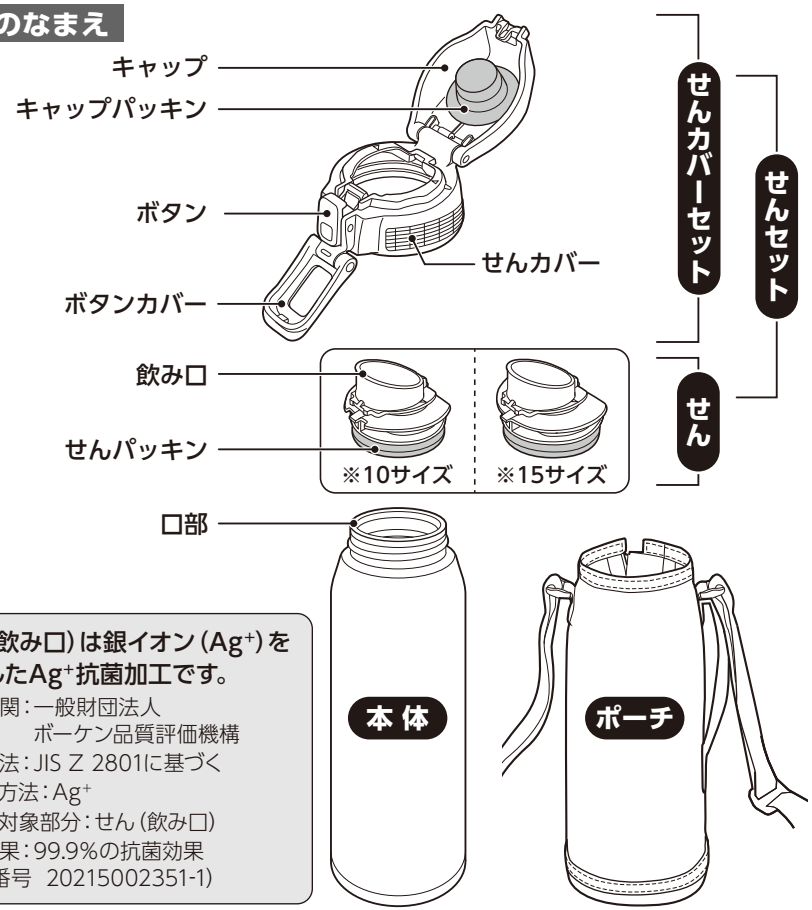
取扱説明書

ステンレス クールボトル
SD-FX 型

ご使用前に必ずお読みください。
お読みになったあとは大切に保管してください。

●ご使用ごとに各部品がつけられていることをご確認ください。

各部のなまえ



せん（飲み口）は銀イオン（Ag^+）を配合したAg^+抗菌加工です。
試験機関：一般財団法人
ボーケン品質評価機構
試験方法：JIS Z 2801に基づく
抗菌の方法：Ag^+
抗菌の対象部分：せん（飲み口）
試験結果：99.9%の抗菌効果
（試験番号　20215002351-1）

●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告　死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。	⚠注意　軽傷または物的損害に結びつく恐れがある内容です。

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

⃠ してはいけない「禁止」内容です。	❗ 実行しなければならない「指示」内容です。

⚠警 告

⃠ **熱い飲み物は絶対に入れない**
やけどなどの恐れがあります。

ポーチのベルトを首から掛けない
周囲のものに引っ掛かり、窒息する恐れがあります。

❗ **乳幼児のいたずらには十分注意する**
けがなどの恐れがあります。

転倒したときにけがの恐れがあるため、次のことに注意する
- **なるべくリュックサックなどに入れる**
- **ベルトを肩に掛けているときは走らない**
- **製品がおなかの正面にこないようにする**
- **遊具などで遊ぶときは製品を置いて遊ぶ**

⚠注 意

⃠ **製品専用の部品以外はつけない**

改造・分解修理はしない

製品を激しく振ったり、ベルトを持って振り回さない

真空層から水の音がする場合は使用しない
真空層からしみ出た水を飲み体調不良を起こす恐れがあります。

飲み口を噛まない

せんセットをつけたまま飲み物を入れない
あふれ出る場合があります。

落とすと危険なため、せんセット・キャップ・ボタンカバーを持って運ばない

ポーチ・ベルトに破れ・ほつれなどがある場合は使用しない
破れ・ほつれの箇所によっては、製品が落下し、けがの恐れがあります。

飲み物の保冷以外に使用しない

直飲みを目的とした製品です。注ぐと飛び散る原因になります。

ストーブ・コンロなど火のそばに近づけない
やけど・製品の故障の原因になります。

電子レンジでの加熱はしない
火花が飛ぶ恐れがあります。
また、変形・変色の原因になります。

直火（ガス台など）・電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に載せない
火災・故障の恐れがあります。

⃠ **落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない**
製品の破損、保冷性能が低下する原因になります。

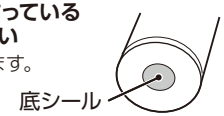
缶・びんなどを本体に入れない
変形し、故障の原因になります。

自動車走行中は飲まない

次の物は絶対に入れない
- **ドライアイス・炭酸飲料など**
  飲み物がふき出たり、せんセットが飛ぶ原因になります。
- **みそ汁・スープ・昆布茶など、塩分を多く含んだもの**
  本体内側がさびたり、保冷性能が低下する原因になります。
- **牛乳・乳飲料・果汁など**
  腐敗の原因になります。
- **果肉・お茶の葉など**
  詰まりや漏れる原因になります。

本体の絵柄がはがれるため、つめや固いものでひっかいたり、こすったりしない

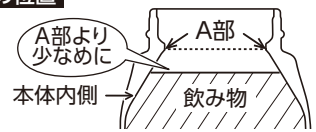
本体外側の底に貼っているシールははがさない
故障の原因になります。



ポーチは火のそば、車内、ベランダ、直射日光が当たる場所など、高温になるところに放置しない
へこんだり、縮んだりするなど、変形の原因になります。

❗ **飲み物の量は図の位置までにする**
入れすぎてせんセットをつけると、飲み物があふれたり、あとから漏れる原因になります。

飲み物の位置



せんセットは確実に組み立てた状態で本体につける

ベルトを使用するときは、ベルトが素肌に直接あたらないようにする
肌にこすれて、けがの恐れがあります。

飲み物が、漏れないことを確認してから使用する

飲み物はその日のうちに飲みきる
長時間放置した場合、飲み物が腐敗する原因になります。また飲み物がふき出たり、せんセットが飛ぶ原因になります。

使用後は製品を洗う
特にスポーツ飲料を入れて使用したあとは、すぐに本体内側・本体口部・せんセットをよく洗う
腐敗・カビ発生・におい移り・変色・漏れる原因になります。
また、本体のさび・穴あきの原因になります。

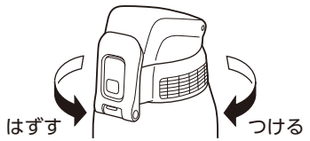
氷が大きくて入らない場合は、あらかじめ小さく砕いてから入れる
無理やり押し込むと製品が変形し、故障や漏れる原因になります。

万一の漏れや結露を防ぐために、バッグなどに入れるときは製品を縦にして入れる

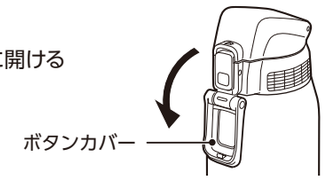
使い方

●ご使用前にお手入れ方法に従って十分に洗ってください。
●製品の破損や漏れる原因になるため、飲み物を飲むとき以外は、キャップとボタンカバーを閉めた状態にしてください。
●製品の破損や漏れる原因になるため、せんセットはキャップやボタンカバーが開いた状態、ボタンカバーを持ったままの状態、ポーチをつけた状態で、つけはずししないでください。
●せんセットの取りつけ、キャップの開閉のときは製品を立てた状態で行ってください。

1 **①本体からせんセットをはずし、飲み物を入れる**
②せんセットをつける

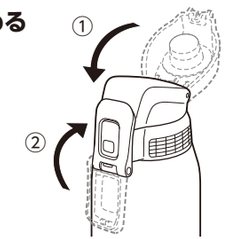


2 **ボタンカバーを開ける**
ボタンカバーを矢印の方向に開ける



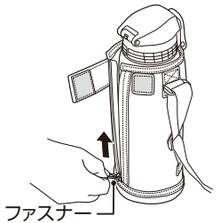
3 **キャップを開けて飲み物を飲む**
ボタンを押して、指を離すとキャップが開く

4 **キャップを閉めてボタンカバーを閉める**
①キャップをカチッと音がするまで確実に閉める
②ボタンカバーをカチッと音がするまで確実に閉める



ポーチの装着方法

1 **本体をポーチに入れファスナーを上げる**

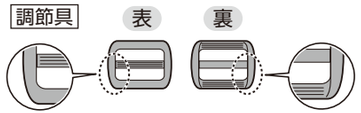


●ファスナーや面ファスナーは確実に最後まで閉めて使用してください。

2 **ファスナーカバーをしっかり閉める**

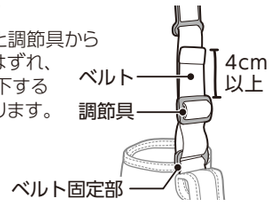
ポーチのベルトについて

●調節具には表裏があるため、はずした場合には、下図の表向きになるようにつけてください。
●調節具は、なくさないように注意してください。



●ベルトの先端は調節具から4cm以上出してください。

短すぎると調節具からベルトがはずれ、製品が落下する原因になります。

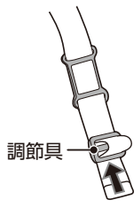


■はずし方

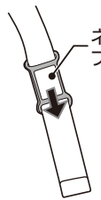
①ベルトを矢印の方向に押し出し、調節具からはずす

②ベルトをベルト固定部からはずす

③ベルトを矢印の方向に押し出し、調節具をはずす



④ネームプレートをはずす

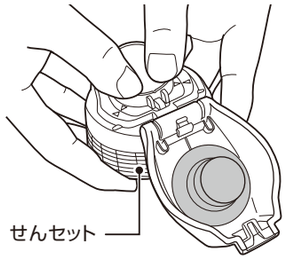


つけ方は、はずし方の逆手順で行ってください。

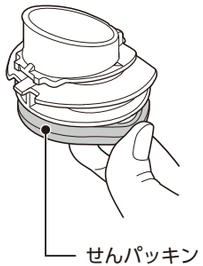
せんセットの分解方法

●組立方法はP.7参照

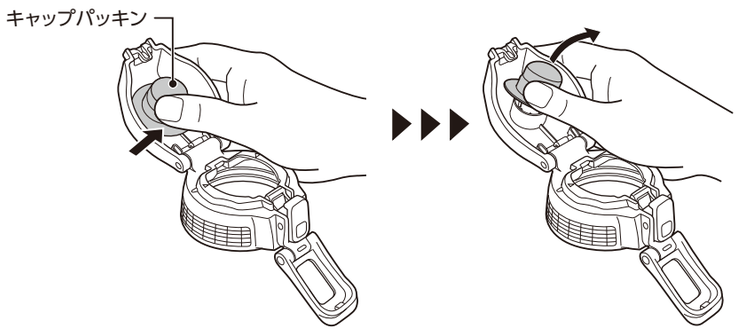
1 **せんをはずす**
せんセットを持ち、飲み口のうしろ側を押して、せんをはずす



2 **せんパッキンをはずす**



3 **キャップパッキンをはずす**
キャップパッキンの先を指で横に押し、矢印の方向に動かしてはずす

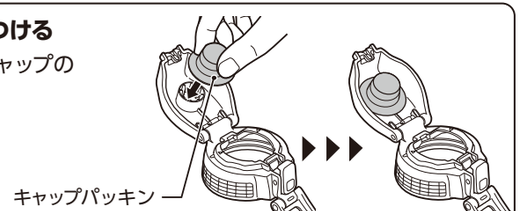


せんセットの組立方法 ●分解方法はP.6参照

●せんカバーセット・せん・パッキン類は、正しくつけてください。
（作動不良・飲み物が漏れる原因になります。）

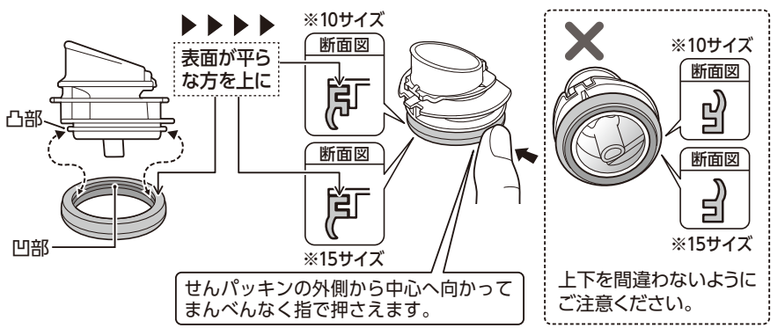
1 キャップパッキンをつける

キャップパッキンをキャップの奥まで押し込みつける



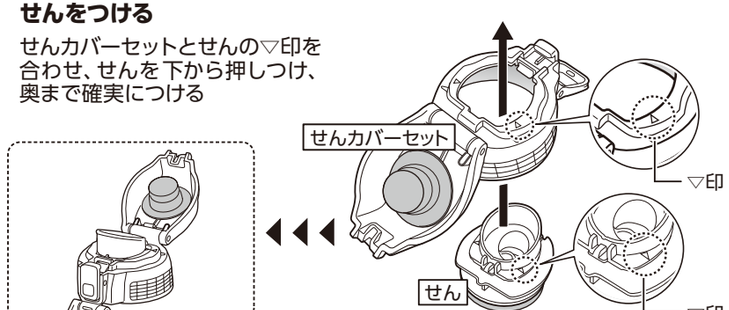
2 せんパッキンをつける

せんパッキンの凹部とせんの凸部を合わせ、周囲から押し込むようにしてつける



3 せんをつける

せんカバーセットとせんの▽印を合わせ、せんを下から押しつけ、奥まで確実につける



お手入れ

●におい・汚れの付着、カビ発生を防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。
●必ず分解してからお手入れしてください。（P.6「せんセットの分解方法」参照）

お手入れ時の注意

製品が損傷する原因になりますので、以下のことに注意してください。
●煮沸はしないでください。また、食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使用しないでください。
●シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨剤入り洗剤・たわし類（ナイロン・金属製など）・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などは使用しないでください。
●塩素系漂白剤は使用しないでください。また、本体外側の塗装・印刷・シールは、塩素系以外の漂白剤でも、はがれる原因になるため、お手入れには使用しないでください。
●本体は丸洗いできますが、つけ洗い（水中に放置）はしないでください。
●本体内側を傷つけないように洗ってください。
●長期間ご使用にならない場合は、ぬるま湯か水で十分洗い、よく乾燥させて高温・多湿を避け保管してください。

お手入れ方法

本体・せんセット
①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う
②すすぎ洗いのあと、水気が残らないように乾燥させる
●洗いにくい部分は市販の小型ブラシなどで洗ってください。

■お手入れのときは、「ピカボトルシリーズ ボトル用スポンジ」をご利用ください。（別売品）（P.9 参照）

ポーチ
ネットに入れ洗濯機の手洗いコースまたはドライコースで洗い、日陰でよく乾燥させる
●ベルトははずしてからお手入れしてください。
●手洗いをする場合は、水または30℃以下のぬるま湯で軽く手洗いして、十分乾燥させてください。
●洗濯乾燥機では乾燥させないでください。
●エタノールやアルコールを含む洗剤・シワ取り剤・防水スプレーなどは使用しないでください。
●アイロンは使用しないでください。

ベルト
柔らかい布をぬるま湯に浸し、固く絞ってからふく
●ネームプレートをはずしてからふいてください。
ネームプレートのシールがはがれる原因になります。

赤さび状の斑点や水アカ	①食酢を約10%加えた湯を本体内側に入れる ②せんセットをつけずに30分～1時間置く ③本体内側をよく洗う
茶しぶ・コーヒーのこびりついた汚れ（本体内側・せんセット）	■「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗浄剤」をご利用ください。（別売品）（P.9 参照） ●洗浄のときはせんセットを本体からはずしてください。

お手入れ つづき

ピカボトル シリーズ

■お手入れにはピカボトルシリーズをおすすめいたします。

商品名（ピカボトルシリーズ）		品番
ステンレスボトル用洗浄剤	パウダータイプ（10g×4包入り）	SB-ZA01
	タブレットタイプ（8錠入り）	SB-ZB01
ボトル用スポンジ		MB-AA01

故障かなと思ったとき

症　状	原　因	処　置
せんセットから飲み物が漏れる	パッキン類が正しく、しっかりつけられていますか。	パッキン類の取りつけ位置や方向・浮きがないことを確認してください。（P.7「せんセットの組立方法」参照）
	パッキン類が汚れていませんか。	お手入れ方法を参考にしてください。（P.8、9「お手入れ」参照）
	飲み物を入れすぎていませんか。	少量の飲み物を捨て、正しい量にしてください。（P.3 飲み物の位置 参照）
飲み物や本体内側・せんセットがにおう	飲み物を長時間入れたままにしたり、本体内側・せんセット・パッキン類に茶しぶなどの汚れが付着していませんか。	お手入れ方法を参考にしてください。汚れが落ちにくい場合は「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗浄剤」をご利用ください。（P.8、9「お手入れ」参照）
キャップを開けるとキャップパッキンがはずれる	氷の入った冷たい飲み物を入れたことにより、製品内の圧力が下がるためです。	キャップパッキンをつけ直してください。（P.7「せんセットの組立方法」参照）
保冷が効かない	十分に冷たい飲み物を入れていますか。	十分に冷たい飲み物を入れてください。 あらかじめ本体に冷水を入れ、1分程度予冷しておくと保冷に効果的です。
本体を振ると「シャカシャカ」という音がする	保冷効果を高めるために、本体内部に入れている金属箔がこすれて出る音です。異常ではありません。	